

[JISA] SPES2010:平成22年7月22日(木曜日)、23日(金曜日)

会場:秋葉原UDXカンファレンス 6階 <http://udx.jp/>

■講演プログラム 1日目 2010年7月22日(木曜日)

会議室A+B+C						
10:00 ~10:20	開会宣言・主催者挨拶 社団法人 情報サービス産業協会 技術委員会 委員長 太田 幸一					
10:20 ~11:00	[F1a]基調講演「新たな成長戦略における情報サービス・ソフトウェア政策について」 経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課 田辺 雄史					
11:00 ~12:20	[F2a]基調講演「持続的イノベーションの経営」 一橋大学 名誉教授 野中 郁次郎					
昼休憩(70分)						
会議室A	会議室B	会議室C	会議室D	会議室F		
13:30 ~14:25	[F3a-F4a]チュートリアル 多品種製品開発を実現するソフトウェアプロダクトライン開発 株式会社日立製作所 吉村 健太郎	[F3b]事例研究 組込ソフトウェアのアーキテクチャ設計方法の可視化の試み ピースラッシュ株式会社 山田 大介	[F3c]事例研究 ソフトウェア開発における品質確保プロセスの改善 株式会社日立システムアンドサービス 永井 章浩	[F3d-F4d]チュートリアル 「開発のためのCMMI®1.2版を用いたプロセスの評価と改善」 日本電気株式会社 込山 俊博	[F3f]テクニカルセッション 要求工学の動向と要求工学知識体系(REBOK)の取組み ーユーザとベンダーの架け橋となる要求工学の実践ー 南山大学 青山 幹雄	
休憩(10分)		休憩(10分)		休憩(10分)		
14:35 ~15:30	[F4b]事例研究 トレーニング指向アプローチによるプロセス改善“アジリティさ”を持つ人づくりを支える「事実を捉える」仕組み 株式会社デンソークリエイト 山路 厚	[F4c]事例研究 Ruby on Railsとアジャイル開発の社内システムへの適用と評価 ～品質と生産性～ 日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社 堀江 謙一	[F4f]テクニカルセッション ユーザ・ベンダ間での情報共有技術「ソフトウェアタグ」の実用化に向けて～利用シナリオと事例解説～ 奈良先端科学技術大学院大学 松本 健一 松村 知子			
休憩(20分)						
15:50 ~17:50	[F5a]チュートリアル 富士通のクラウドへの取り組み ～企業経営や社会へICTで貢献～ 富士通株式会社 岡田 昭広	[F5b]ワークショップ ソフトウェア開発プロセスデータの実践的分析方法 東洋大学 野中 誠	[F5c]チュートリアル アジャイル開発事例紹介 ～オフショア開発への適用と品質管理の取り組み～ 株式会社日立製作所 山中 敦	[F5d]チュートリアル ～ITも心の時代へ～ 「品質カルチャー向上のための人間重視のソフトウェア・プロセス改善」実践法 富士通株式会社 関 弘充	[F5f]情報サービス産業の動向とサービス化への動き 情報サービス産業における技術動向調査2009調査報告 ～浮き彫りになったソフトウェア開発実態の変化と今後の動向～ 日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社 今居 和男 SaaSビジネス起業の実際 ～当社の事例紹介とSaaS・ASP会計処理の論点整理を交えて～ 株式会社アスタリクス 勝亦 隆泰	
4F UDXマルチスペース						
18:10 ~19:50	情報交換パーティ・ご挨拶 独立行政法人 情報処理推進機構 ソフトウェア・エンジニアリング・センター 所長 松田 晃一					